

ふりかえりプリント 10月第3週②

答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 計算をしましょう。

$$8 \times 2 = \boxed{} \quad 5 \times 8 = \boxed{}$$

$$6 \times 9 = \boxed{} \quad 3 \times 5 = \boxed{}$$

$$9 \times 4 = \boxed{} \quad 7 \times 3 = \boxed{}$$

② 計算をしましょう。

$$66 - 29 = \boxed{}$$

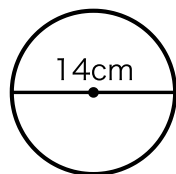
$$100 - 42 = \boxed{}$$

③ 計算をしましょう。

$$46 \div 6 = \boxed{}$$

$$19 \div 3 = \boxed{}$$

④ 直径が14cmの円です。半径は何cmですか。



答え

B かたち・長さ・時間

① しかくのかたちはどれですか。
記号で答えましょう。



ア イ ウ

答え

② 正方形には、直角がいくつありますか。

答え

③ 1200mは、何km何mですか。

答え

④ 9時35分の20分後は、何時何分ですか。

答え

C 数とデータ

① 計算をしましょう。

$$8 + 8 = \boxed{} \quad 9 + 3 = \boxed{}$$

② 600は、100がいくつですか。

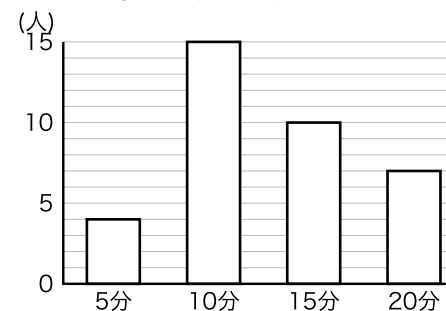
答え

③ 600を10倍した数はいくつですか。

答え

④ 学校まで歩く時間しらべのぼうグラフです。
ぜんぶで何人ですか。

学校まで歩く時間しらべ



答え

こたえ (おもて)

A

$$\textcircled{1} 8 \times 2 = 16$$

$$5 \times 8 = 40$$

$$6 \times 9 = 54$$

$$3 \times 5 = 15$$

$$9 \times 4 = 36$$

$$7 \times 3 = 21$$

$$\textcircled{2} 66 - 29 = 37$$

$$100 - 42 = 58$$

$$\textcircled{3} 46 \div 6 = 7 \text{あまり} 4$$

$$19 \div 3 = 6 \text{あまり} 1$$

$$\textcircled{4} 7 \text{cm}$$

B

①ア

②4つ

③1km200m

④9時55分

C

$$\textcircled{1} 8 + 8 = 16$$

$$9 + 3 = 12$$

②6つ

③6000

④36人

まちがえた問題は
消さずに、赤で書き
なおしましょう。

3年 10月3週 (2) |

A①=2年

B①C①=1年 ②=2年

③④=3年

3-10-3-2 v2



まちがいをみつけたら
教えてください

自転車じてんしゃの車輪しゃりん

名前

音読サイン

学校がっこうの帰り、自転車じてんしゃの後ろうしのタイヤが
ぺしゃんこになった。おして歩いていく
と、角かどの自転車屋じてんしゃやさんが出てきて、「見
せてごらん。」と言いった。

台だいに乗のせられた車輪しゃりんを、おじさんはゆ
っくり回まわした。ぼくは、そこではじめて
気がついた。車輪しゃりんには、まん中なかから外そとが
わに向むかって、細ほそい金きんぞくのぼうが何本
ものびている。

「これは、みんな同じ長ながさなんだよ。」
おじさんが一本いっぽんずつ指ゆびではじくと、どれ
も同じ高たかさの音おとがした。「一本いっぽんでもゆる
むと、まん中なかからのきよりがそろわなく
なる。そうすると、この輪わはもう丸まるくな
くなるんだ。」

なおった自転車じてんしゃをおして帰かえりながら、
ぼくは車輪しゃりんを何度なんども見みた。まん中なかから外そと
までが、どこも同じ長ながさ。それが丸まるいと
いうことなのだと思おもうと、いつもの車輪しゃりん
が、急きゅうにきれいなものに見みえてきた。

(1) 「はじく」の意味に合うものを一つえらび、
記号に○をつけましょう。
ア そつとなでる
イ 外へ引きぬく
ウ 指で強くはらって音を出す
エ 二つにおりまげる

(2) 車輪が丸なくなるのは、どんなときだと
おじさんは言っていますか。一つえらび、記号に○を
つけましょう。
ア タイヤがぺしゃんこになったとき
イ 雨にぬれたとき
ウ ぼうが一本でもゆるんだとき
エ ゆっくり回したとき

(3) 車輪の細いぼうは、何でできていますか。
文しようから三字で書きぬきましょう。

(4) 「ぼく」は、丸いとはどういうことだと
思いましたか。文しようの言葉を使って書きましょう。

--	--	--	--	--

書くときのポイント
「同じ長ながさ」という言葉ことばを使つかう。
「〜こと。」で終わらせる。

こたえ (うら)

- 問1 ウ
問2 ウ
問3 金ぞく
問4 (例) まん中から外までのきよりが、どこも同じ長さだということ。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈まん中から〉と〈同じ長さ〉が書けていれば○。

3-10-3-2 v2
3年 物語文